

罪深き女たち。

絶望から絶頂へ
女刑事、人妻、そして静子——
今、三人の女が狂い咲く。

天乃舞衣子
濱田のり子
桜木梨奈

津田寛治
川野直輝
榊英雄
辻本祐樹
菅原大吉
木村祐一

原作 団鬼六
（花と蛇）幻冬舎アクトロイ文庫）
監督 橋本一
脚本 港岳彦

製作プロダクション 東映東京撮影所
製作・配給 東映ビデオ株式会社
©2014 東映ビデオ

花

www.dmm.co.jp/hanatohebi0

と蛇
ZERO

「花と蛇」新たなステージへ——。
最強スタッフが極限のエロスを描く、感度120%の官能エンターテインメント。

R18+

【性に翻弄される】女刑事、
【性に目覚めていく】平凡な主婦、
【性によって十字架を背負う】囚われの女妻、
【花と蛇】史に刻まれる
主演3女優の壮絶な「艶技合戦」。

杉本彩 主演作から10年—— すべてが新しい『花と蛇』の世界へようこそ。

団鬼六の官能小説を原作に、これまで8本もの劇場映画が作られてきた人気シリーズ『花と蛇』。なかでも、2004年に公開された東映ビデオ製作の『花と蛇』監督・石井隆 主演・杉本彩は、大ヒットを記録、官能SM映画の新たな金字塔的作品となった。あれから10年——。

あなたの想像を遥かに超えるまったく新しい映画、『花と蛇 ZERO』が今、幕を開ける。今回、これまでのヒロイン・静子を中心に描かれてきた物語を大胆にも「女優3人主演」という設定

着地点予測不可能の官能ジェットコースター!

監督・橋本一 × 脚本・港岳彦の実力派タッグが、エロスと謎が交錯する「大人のエンタメ映画」を創出。

監督は『相棒シリーズ X DAY』、『探偵はBARにいる』シリーズなどで知られる橋本一。本作で「官能SM」という新たなジャンルに挑戦し、エッジの効いたエロスワールドを描ききった。そして、壇蜜

主演作「私の奴隷になりなさい」で一大ムーブメントを巻き起こした港岳彦が脚本を担当。日本映画界をリードする最強タッグが、これまでにない『花と蛇』を創り上げた。

一新。天乃舞衣子、濱田のり子、桜木梨奈というキャストが集結。【性に翻弄される】女刑事、【性によって十字架を背負う】囚われの女妻、【性に目覚めていく】平凡な主婦という三者三様の「性」が体现された。そして、『花と蛇』シリーズの真骨頂であるエロスと体力の極限を突きつめたSMプレイの数々は本作でも炸裂。衆目に晒されての強制自慰、淫具挿入、鞭・荒縄・蠟燭による拷問、3人連縛、3人同時放尿……と、3女優の「艶技合戦」は「壮絶の一言」。

【ストーリー】

監禁された女の調教シーンがライブ配信される違法動画サイト「パピロン」。警視庁の雨宮美咲は、その首謀者を追いかけていた。一方、「パピロン」に監禁されてしまった遠山静子は、自身の陵辱シーンを配信されてしまった。そんな静子の姿を見て自慰に耽り、覚醒していく主婦の瑠璃——。謎のサイトを中心に、やがて3人の女たちは調教の罠に墮ちながらも、性の悦びに目覚めていく。



天乃舞衣子 濱田のり子 桜木梨奈 津田寛治 川野直輝 榊英雄 辻本祐樹 菅原大吉 木村祐一

原作：団鬼六（『花と蛇』幻冬舎アクトロ—文庫） 監督：橋本一 脚本：港岳彦 製作：間宮登良松 エグゼクティブプロデューサー：加藤和夫 プロデューサー：嶋津毅彦 菅谷英智
キャスト：プロデューサー：福岡康裕 音楽プロデューサー：津島文一 ラインプロデューサー：角田朝雄 宣伝プロデューサー：手嶋亮介
撮影：稲野直樹 美術：福澤勝広 照明：蒔苗友一郎 装飾：大庭信正 録音：田村智昭 整音：小林 喬 編集：小堀由起子 俳優担当：大山恵子 助監督：倉橋龍介 制作担当：曾根 晋
音楽：海田庄吾 緊縛：有末 剛 製作プロダクション：東映東京撮影所 製作・配給：東映ビデオ株式会社

R18+

18歳以上が鑑賞できます

©2014 東映ビデオ www.dmm.co.jp/hanatohebi0

5月17日(土)
ロードショー

プランタン銀座隣り
丸の内TOEI

03(3535)4741 theaters.toei.co.jp

池袋西口・ロサ会館
池袋シネマ・ロサ

03(3986)3713 www.cinamarosa.net/